臨床研究に関する情報の公開

作成日：2025/04/22

研究課題名	成人びまん性正中部グリオーマを対象とした予後に関する観察研究
研究の対象	2017年1月1日～2022年12月31日に視床・脳幹グリオーマの診断、治療がなされた方
研究目的・方法	脳の正中構造物（主に視床、脳幹、脊髄など）に発生する「びまん性正中グリオーマ（diffuse midline glioma, H3 K27-altered)」はヒストン遺伝子の変異を認め、成人患者における平均診断年齢は約40歳であり、視床に多いなどの特徴が分かっています。しかし治療に関しては、手術あるいは画像検査による確定診断後に放射線治療や化学療法などを行うことが一般的でありますが、その効果は限定的で標準的な治療方針は未だ定まっていません。患者さんのデータをカルテから収集し、比較することで国内での治療法や予後を検討し、腫瘍部位や遺伝子変異の有無、治療法と予後の関連を検討します。 研究期間：許可日～2025年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	性別、年齢、画像検査、手術に関する情報、腫瘍検体の病理診断や遺伝子診断、放射線化学療法などの情報、転帰、画像検査結果等
外部への試料・情報の提供	カルテより4項に記載した項目を、メールにて代表研究機関である神戸大学医学部附属病院へ提供します。CTやMRIなどの画像データはCD-RやDVDに保存して郵送にて提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者（研究代表医師）：神戸大学医学部附属病院 脳神経外科　篠山 隆司 研究事務局：神戸大学医学部附属病院 脳神経外科　田中 一寛 参加施設：国内38施設
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科副部長　武部軌良 研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科主任部長　戸田弘紀 研究代表者： 神戸大学大学院医学系研究科外科系講座脳神経外科学分野　篠山 隆司